

平成 23 年 7 月 28 日

会社名 **株 式 会 社 C S K**
 代表者名 代表取締役社長 中西 毅
 問合せ先 経 理 部 長 岡 恭 彦
 電話番号 0 3 - 6 4 3 8 - 3 0 3 0
 (コード番号 9737 東証 第一部)

平成 24 年 3 月期 第 1 四半期連結決算の要旨

● 前年同期比サマリー

(単位:億円)

	2009/06	2010/06	2011/06	前年同期比増減	
				増減額	増減率
売上高	418.7	326.0	323.3	△2.6	△0.8%
営業利益	△133.9	0.6	17.5	16.9	-
営業利益率	△32.0%	0.2%	5.4%	5.2%	-
経常利益	△127.9	1.0	22.2	21.1	-
四半期純利益	△140.4	△83.3	14.4	97.7	-

売上高 及び 営業利益 :

- ・ 売上高は、情報サービスにて微増しているものの、ベンチャーキャピタル事業、投資信託委託業等からの撤退による減収により 323.3 億円(前年同期比 0.8%減)となりました。
- ・ 営業利益は、不採算事業からの撤退や、継続して取り組んでおります事業構造・原価構造の抜本的な見直し、販売費及び一般管理費の適正化、資産のスリム化等により 17.5 億円(前年同期 0.6 億円)となりました。

経常利益 及び 四半期純利益 :

- ・ 経常利益は、営業利益の増益に加え、投資有価証券売却益等により 22.2 億円(前年同期 1.0 億円)となりました。
- ・ 四半期純利益は、当社を承継会社とした(株)CSKアドミニストレーションサービスとの吸収分割に伴う繰延税金資産の取崩しや、当社及び一部のグループ会社における退職金制度の変更による繰延税金負債の計上等に伴う法人税等調整額の計上 6.7 億円により 14.4 億円(前年同期 83.3 億円の四半期純損失)となりました。

● セグメント別 業績（連結）【前年同期比較】

（単位：億円）

	2010/06		2011/06		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
情報サービス	322.1	9.2	324.2	23.3	2.1	14.0
BPO	78.2	1.0	76.5	△ 1.2	△ 1.7	△ 2.3
ITマネジメント	85.0	4.1	92.5	9.6	7.4	5.4
システム開発	158.8	3.9	155.1	14.9	△ 3.6	10.9
プリペイドカード	9.5	1.6	9.1	2.1	△ 0.4	0.4
報告セグメント 合計	331.7	10.8	333.4	25.4	1.7	14.5
その他	2.6	△ 1.2	-	-	△ 2.6	1.2
合計	334.3	9.5	333.4	25.4	△ 0.9	15.8
調整額(全社等)	△ 8.2	△ 8.8	△ 10.0	△ 7.8	△ 1.7	1.0
連結	326.0	0.6	323.3	17.5	△ 2.6	16.9

※ BPO、ITマネジメント、システム開発の3報告セグメント合計を情報サービスとしております。

※ セグメント間取引の売上を含んでおります。

※ 2011/06期に行った機構改革に伴い、従来のシステム開発に含まれていたクラウド事業とビジネスサービス事業について、それぞれITマネジメント、BPOへと移管しております。なお、2010/06期につきましても、同様の組替を行って作成しております。

BPO

- 売上高は、検証サービス事業では増収となるものの、コンタクトセンター事業でのコール数の減少による減収等により 76.5 億円（前年同期比 2.2%減）となりました。営業利益は、主に減収とコンタクトセンター事業の大型案件の立ち上げコストやフルフィルメント事業の設備拡張に伴うコストの増加等により 1.2 億円の営業赤字（前年同期 1.0 億円の営業黒字）となりました。

ITマネジメント

- 売上高は、主に大型案件を含む機器販売の増加により 92.5 億円（前年同期比 8.8%増）となりました。営業利益は、データセンター関連費用の減少やその他営業費用の削減等により 9.6 億円（同 131.4%増）となりました。

システム開発

- 売上高は、証券会社向けASPサービスの減少や、前期に大型案件の精算があったこと等により 155.1 億円（前年同期比 2.3%減）となりました。営業利益は、主に証券会社向け事業の再編によるコスト構造の見直しや稼働率の向上により、14.9 億円（同 275.0%増）となりました。

上記3報告セグメントを合計した情報サービスでは、売上高 324.2 億円（前年同期比 0.7%増）、営業利益 23.3 億円（同 153.0%増）となりました。

プリペイドカード

- 売上高は、カード発行量が増加し、カード預り金運用収益や手数料収入が増加したものの、機器販売の減少により 9.1 億円（前年同期比 4.6%減）となりました。営業利益は、カード預り金運用収益増加等により 2.1 億円（同 30.1%増）となりました。

その他

- ベンチャーキャピタル事業、投資信託委託業等は撤退しており、当第 1 四半期連結累計期間の売上高、営業利益ともに実績はありません。（前年同期 売上高 2.6 億円、1.2 億円の営業赤字）

● 平成 24 年 3 月期の連結業績予想

わが国経済の先行きが不透明な中、厳しい受注環境にあるものの、当第 1 四半期連結累計期間においては、業績は各セグメントともに予定通り推移しております。よって、現時点における業績予想は平成 23 年 5 月 12 日に発表いたしました公表値より変更ありません。

（単位：億円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第 2 四 半 期（累 計）	687.0	28.0	26.0	17.0
通 期	1,420.0	73.0	72.5	51.5

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上